令和7年7月 日光市農業委員会総会議事録

日 時 場 所 令和7年7月18日 午後 2時00分 日光市役所本庁舎会議室

出席農業委員	10名	1番 川村 耕一	3番 池田 雄一	4番 阿久津一男	5番 川村 光代
		6番 渡邊 毅	7番 小池 毅	8番 手塚 幸子	9番 神山 守
		10番 佐藤 修一	11番 吉原 浩之		
欠席農業委員	1名				
	2番	沼尾 綾乃			
出席推進委員	18名	12番 大嶋 明男	13番 秋元 光藏	14番 北山 隆	15番 伏木 俊夫
		16番 大島 一比古	17番 酒主 学	18番 福田 重勝	19番 星野由紀夫
		20番 福田 正明	21番 佐々木 俊久	22番 大貫 宣秀	23番 西巻 光次
		24番 福田 浩一	25番 福田 隆夫	26番 大島 昭吾	27番 村上 隆
		28番 富田 順子	29番 青木 容子		
欠席推進委員	なし				
事務局	局長	大嶋 正浩	係長 吉澤喜代子	副主幹 佐藤達起	主査 鶴見英明
農業公社	局長	常盤 紀生			

第1	—	議事録署名人の指名
第2	—	会期の決定
第3	報告第15号	農地法第5条の規定による許可書の交付について
第4	報告第16号	農地法第18条（通知）について
第5	議案第42号	農地法第3条の規定による許可申請について
第6	議案第43号	農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請について
第7	議案第44号	農地法第5条の規定による許可申請について
第8	議案第45号	非農地証明願いについて
第9	議案第46号	農地中間管理事業の推進に関する法律（第19条第3項）の規定に基づく農用地利用集積等促進計画（案）の決定について

局 長	それでは、日光市農業委員会総会規則第5条の規定により、会長を議長として会議を進めてまいります。よろしくお願いたします。 はじめに、本日の出席委員は、農業委員11名中10名であります。 農業委員会等に関する法律第27条第3項に定める定足数を満たしておりますので、本総会は有効に成立しております。 なお、沼尾綾乃委員から欠席する旨の届け出がありましたので、ご報告いたします。 推進委員につきましては、18名全員の出席であります。 なお、本日の傍聴人はいらっしゃいません。
小 池 毅 議 局 長 議 長	ただ今から、令和7年7月 日光市農業委員会総会を開会いたします。 本日の議事日程について、事務局長が朗読いたします。 （ 議事日程を朗読 ） それでは、日程第1「議事録署名人の指名」を行います。 議事録署名人については、私、議長において指名したいと思います。 8番 手塚幸子委員、9番 神山守委員を指名いたします。 よろしくお願いたします
議 長	続いて、日程第2「会期の決定」を行います。

本総会の会期につきましては、本日1日限りとしたいと思います。これに異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認め、本総会の会期は本日1日限りとすることに決めます。

議長 日程第3、報告第15号「農地法第5条の規定による許可書の交付について」を議題とし、事務局の説明を求めます。

(佐藤副主幹挙手)

はい、佐藤副主幹。

佐藤副主幹 総会資料1ページから2ページとなります。

報告第15号「農地法第5条の規定による許可書の交付について」ご説明いたします。先月、許可書を交付しました5条申請案件は7件ございました。譲渡人、譲受人、土地の所在等は資料のとおりです。総会審議日は令和7年6月19日。許可日は令和7年6月19日。指令番号は日農委指令第5-10号から5-16号で許可書を交付しております。以上です。

議長 報告ではございますけれども、質問等ございましたらお受けいたします。

(「なし」の声あり)

それでは次に移ります。

議長 日程第4、議案第16号「農地法第18条(通知)について」を議題とし、事務局の説明を求めます。

(鶴見主査挙手)

はい、鶴見主査。

鶴見主査 議案第16号「農地法第18条(通知)について」ご説明いたします。

総会資料は3ページから6ページになります。本案件は農地法第18条第6項の規定による(通知)があったことの報告になります。渡し人、受け人の住所、氏名及び土地の表示、解約理由等は資料のとおりです。議案書の件数は8件で、1番が農業委員会、2番から4番が市農業公社の貸借権の解約、5番から8番が農地中間管理事業の貸借権の解約となります。なお、解約案件の1番の一部、2番について利用権の設定が予定されております。また、4番から6番について、農地法第3条の申請が予定されております。以上報告いたします。

議長 同じく報告であります。ご質問等ございましたらお受けいたします。

(「なし」の声あり)

次に移ります。

議長 日程第5、議案第42号「農地法第3条の規定による許可申請について」を議題といたします。

今月の現地調査は遊休農地対策部会が担当しております。初めに手塚部会長から全体説明をお願いいたします。

(手塚委員挙手)

はい、手塚部会長。

手塚委員 今月は、遊休農地対策部会が担当で7月16日水曜日に2班体制で行ってまいりました。

1班は阿久津副部会長、大貫宜秀委員、小池毅会長で行ってまいりました。2班は、私、手塚と大島一比古委員、村上隆委員で行ってまいりました。

それでは、農地法第3条の1番の担当者です。1番村上委員、2番村上委員、3番村上委員、4番大島委員、5番大貫委員。次のページで、6番大貫委員、7番阿久津副部会長です。続きまして、農地法第5条の1番です。これは事務局です。2番私、手塚です。3番大島委員、4番阿久津副部会長、5番大貫委員、6番大島委員、7番

		大貫委員、8番村上委員です。続きまして、非農地証明の担当者です。1番事務局です。
		2番阿久津副部長です。3番私、手塚で報告いたします。よろしくお願いいたします。
議	長	それでは、番号1番について担当委員の報告を求めます。 (村上委員挙手)
		はい、村上委員。
村	上	総会資料は7ページになります。私は、総会資料7ページ、議案第42号の1番を担当しました。本申請は、日光市山口地内において、交換を目的とした3条申請です。
		申請人、申請地等については、資料のとおりです。
		案内図です。申請地は山口地内、日光市立猪倉小学校から北東へ1.5キロメートル行った場所にあります。
		登記簿地目は田、現況も田です。
		この農地を含めて、日光市山口と宇都宮市上小池の圃場整備が一体的に行われました。所有者の農地が山口と上小池に別々に集約されたため、当事者が農地の交換を行い、集約化を図る目的として申請されたものです。譲受人は、経営農地を適切に管理しており、水稻等の作付けを2人で行っています。取得する農地でも水稻の作付けを行う計画です。利用権はありません。
		圃場整備してあるので、長方形に区画されていて、もう少しで穂が出そうな状態に育っておりました。なお、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考え、ご審議のほどよろしくお願いいたします。
議	長	それでは、現地調査後の検討、協議の結果について部会から報告願います。 (手塚部会長挙手)
		はい、手塚部会長。
手	塚	1番と2番は交換なので、その後でお話したいと思いますので、よろしくお願いいたします。
議	長	それでは、2番の説明が終わった後に、質疑と議決を行います。
		引き続き、2番の説明をお願いいたします。
村	上	私は、総会資料、同じく7ページ。議案第42号の2番を担当しました。こちらの申請も議案第42号の1番と同様の案件になります。本申請は日光市山口において交換を目的とした3条申請です。
		申請人、申請地等については資料のとおりです。
		案内図も1番と同じ場所で、山口地内、日光市立猪倉小学校から北東へ1.5キロメートルのところに位置しております。
		登記簿地目は田、現況も田です。
		農地の交換により、水稻作付けの効率が良くなると思います。交換後も水稻の作付けを予定しております。なお、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考え、ご審議のほどよろしくお願いいたします。
議	長	引き続き、部会報告の方をお願いいたします。 (手塚部会長挙手)
		はい、手塚部会長。
手	塚	1番と2番は交換の案件ですけれども、圃場整備の中で、市をまたいでしまったので、交換になったものですので、面積的には同じ面積ですので、変更妥当ではないかと思っておりますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。
議	長	それでは、1番、2番について、両方についてご意見、質問等をお受けいたします。

(渡邊委員挙手)
 はい、渡邊委員。
 渡邊委員 ちなみに、この上小池側の農地は、交換する土地からどのくらい離れているのですか。
 議長 (鶴見主査挙手)
 はい、鶴見主査。
 鶴見主査 圃場整備をした農地の公図等転写連続図で説明します。ここが市境で、西側が山口で東側が上小池です。ここは一体的に圃場整備をしたのですけれども、市ごとに、所有者単位で農地が整理されました。そのため、山口と上小池にある土地を交換して、一つにまとめる形で今回交換の手続きがされています。圃場整備でそこまでやればいいのですが、市をまたいで集約されたため、当事者同士間で、3条申請をして集約をしたというような状況です。
 議長 他に何かご質問ございますか。
 (池田委員挙手)
 はい、池田委員。
 池田委員 交換する面積が、ぴったり両方とも同じですけれども、田で面積が少し残ってしまうとかそういうことはないのですか。
 議長 (鶴見主査挙手)
 はい、鶴見主査。
 鶴見主査 これは、面積を同じに分筆して、同じ面積で交換したようです。
 池田委員 ありがとうございます。
 議長 他に何かご質問ございますか。
 (「なし」の声あり)
 それでは、採決に移ります。
 議長 長 まず、番号1番について原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。
 (全員挙手)
 挙手全員であります。
 よって、番号1番は原案のとおり許可する事に決めます。
 議長 長 続いて、番号2番について採決いたします。
 原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。
 (全員挙手)
 はい、挙手全員であります。
 よって、番号2番は原案のとおり許可する事に決めます。
 議長 長 続きまして、番号3番について、担当委員の報告を求めます。
 (村上委員挙手)
 はい、村上委員。
 村上委員 私は、総会資料7ページ、議案第42号の3番を担当しました。本申請は日光市小林地内において、贈与を目的とした3条申請です。譲渡人、譲受人は親子関係になっております。申請人、申請地等につきましては資料のとおりです。
 案内図です。申請地は小林地内、日光市小林小学校から東へ1.3キロメートルに位置しております。
 登記簿地目は田、現況も田です。
 譲受人は、農地を適切に管理し、贈与後も水稻の作付けを予定しております。利用権はありません。
 写真による説明。この部分を贈与、親子関係で親から娘さんにバトンタッチという

形で、これからも水稻をやるという事です。なお、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要請の全てを満たしていると考え、ご審議のほどよろしく申し上げます。

議 長 それでは、現地調査後の検討、協議の結果を部会より報告をお願いします。
（手塚委員挙手）

手塚委員 はい、手塚部会長お願いします。
これは親子間の贈与になりますので、何ら問題はないと思いますので、ご審議のほどよろしくお願ひいたします。

議 長 それでは、担当部会以外の皆様方のご意見・ご質問をお受けいたします。
（「なし」の声あり）

議 長 それでは、質疑を終決し採決いたします。
番号3番について、原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。
（全員挙手）
挙手全員であります。よって、番号3番は原案のとおり許可する事に決めます。

議 長 続いて、番号4番について、担当委員の報告を求めます。
（大島一委員挙手）

大島一委員 はい、大島委員。
総会資料7ページをご覧ください。議案第42号の4番を担当しました。本申請は日光市荊沢地内において売買を目的とした3条申請です。申請人、申請地等については資料のとおりです。
案内図による説明。申請地は今市工業高等学校から北へ約550メートルに位置しております。
公図による説明。登記簿地目は田、現況も田です。
現地調査の写真による説明をします。現地は、申請地はこの赤い線で囲った場所です。畑のようになっていますが田です。ここは通路になっています。申請地を挟んで譲受人自宅があります。譲受人は、所有耕作農地を適切に管理し、現在も今後も家族3名で田の水稻を作付けしていきます。購入した農地についても水稻を耕作していく予定です。現地調査の際には農機具も、トラクター、田植え機、コンバインがあり、3台が見事に整備されている様子で、備え付けてありました。よりまして、今後も耕作は、問題なく継続していくものと思われます。農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えますので、ご審議のほどよろしくお願ひいたします。

議 長 それでは、担当部会の協議、結果を報告をお願いします。
（手塚部会長挙手）

手塚委員 はい、手塚部会長。
ただ今の説明によりまして、3人で耕作する事になって、自宅の前ですので、買い求めて、一緒にやるような事になっていきますので、ご審議のほどよろしくお願ひします。

議 長 それでは、担当部会以外の皆様方のご意見ご質問をお受けいたします。
（福田重委員挙手）

福田重委員 はい、福田委員。
10aあたりの単価というのは、相対で決めたものですか。

大島一委員 相対だそうです。

議 長 他に何かご質問ございますか。よろしいですか。
（「なし」の声あり）

議 長 それでは、質疑を終決し採決いたします。
番号4番について、原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。

(全員挙手)
はい、挙手全員であります。
よって、番号4番は許可する事に決します。

議 長 続いて、番号5番について、担当委員の報告を求めます。
(大貫委員挙手)
はい、大貫委員。

大 貫 委 員 総会資料7ページから8ページです。私は議案第42号の5番を担当しました。本申請は、日光市瀬尾地内において、親子間の贈与を目的とした3条申請です。申請人、申請地等については資料のとおりです。
案内図による説明です。申請地はまとめると、田の田区は6カ所。申請地は14筆ありまして、日光市立今市第二小学校から600メートルから1キロメートルに位置しております。
公図による説明です。公図は先ほどの図面から見ますと、6田区の所で、こちらの方が〇〇〇—〇。正面に見えるシルバーの屋根の蔵ですかね、そちらが今回の譲渡人と譲受人のご自宅になります。それと、道路を挟んだ左側、調整水田とその先が畑になっている〇〇〇番と〇〇〇—〇になります。こちらの方が〇〇〇—〇です。こちらが〇〇〇—〇です。こちらが〇〇〇—〇です。田の形が1田区になっていますが、こちらも一部〇〇〇—〇になります。こちらが〇〇〇—〇と〇〇〇—〇になります。こちらが〇〇〇番と〇〇〇—〇、及び〇〇〇番になります。こちらがやはり調整水田になっておりますところが〇〇〇と〇〇〇番になります。
登記簿地目は田と畑、現況は田、畑等になっております。写真による説明も一緒にしましたが、譲受人は耕作経営農地を適切に管理しまして、家族2人で水稻、野菜を作付けしております。贈与を受ける農地でも水稻、野菜の作付けを行う計画です。また、利用権はありません。なお、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。ご審議のほどよろしくお願いたします。

議 長 それでは、担当部会での協議、結果について報告願います。
(阿久津委員挙手)
はい、阿久津副部会長。

阿 久 津 委 員 説明のとおり、親子間の贈与であり、何ら問題なく、部会としては許可相当であるという見解になりましたので、ご審議のほどよろしくお願いたします。

議 長 それでは、担当部会以外の皆様方のご意見、ご質問等をお受けいたします。
(川村光委員挙手)
はい、川村委員。

川 村 光 委 員 8ページで〇〇〇—〇。現況は雑種地になっているのですが、3条での所有権移転の申請で許可してしまっても大丈夫なのでしょうか。

鶴 見 主 査 ここは田と畑の乗り入れ口のようなかたちになっています。それなので、台帳のほうは田になっているのですが、ここは畑の一部になっているものですから、このところは、現況地目は雑種地ではなく、畑というようなことで訂正して、許可するような形にしたいと思います。

議 長 そのように指導していただくよう、お願いたします。
他に何かご質問ございますか。よろしいですか。
(「なし」の声あり)
それでは、採決に移りたいと思います。

議 長 番号5番について、原案のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。
(全員挙手)
挙手全員であります。

よって、番号5番は、原案のとおり許可する事に決します。

議 長 続いて、番号6番について、担当委員の報告を求めます。
(大貫委員挙手)

大 貫 委 員 はい、大貫委員。
引き続き、総会資料8ページです。議案第42号の6番を担当いたしました。
本申請は、日光市瀬尾地内において、贈与を目的とした3条申請です。申請人、申請地等については資料のとおりです。
案内図による説明です。申請地は瀬川地内。日光市立今市小学校から西へ約580メートルに位置しております。
公図による説明です。登記簿地目は畑、現況は田です。
現地調査の写真による説明。田となっていますが、圃場は何回か草刈りしているような状態で、今年は作付けをしていないような状態です。譲受人は事業者で、農作業従事者10人で経営農地を適切に管理しております。取得後はジャガイモの栽培を計画しております。ここで、譲渡人、譲受人の間での贈与になった経緯ですが、譲渡人は当初、売買の意向で話を進めたかったらしいのですが、写真のとおりで目の前が山林で、だいぶ大きな木が立ってまして、日照不足とか圃場条件が悪いことから、折り合いがつかなかったため、譲渡人はこのまま所有しても、この先農地として維持管理ができないためということで、譲受人に贈与する事に至ったそうです。また、利用権はありません。なお、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議 長 続いて、担当部会の協議、結果について報告をお願いします。
(阿久津委員挙手)

阿 久 津 委 員 はい、阿久津副部会長。
こちら説明のとおり、贈与であり、何ら問題なく、部会としては許可相当であるという見解になりましたので、ご審議のほどよろしく申し上げます。

議 長 それでは、担当部会以外の皆様方のご意見・ご質問等をお受けいたします。
(「なし」の声あり)

議 長 それでは採決いたします。
番号6番について、原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。
(全員挙手)
挙手全員であります。
よって、番号6番は原案のとおり許可する事に決します。

議 長 続いて、番号7番について、担当委員の報告を求めます。
(阿久津委員挙手)

阿 久 津 委 員 はい、阿久津副部会長。
総会資料8ページ議案第42号の7番を担当しました。本申請は日光市瀬川地内において、賃借を目的とした3条申請です。賃貸人、賃借人、申請地等は資料のとおりです。
案内図による説明。申請地は、日光市立今市小学校から西へ約750メートルに位置しております。
公図による説明。申請地の登記簿地目は田、現況は畑です。
写真による説明です。賃借人は経営農地を適切に管理しております。取得する農地で粟の作付けを継続して行う計画です。利用権はありません。
なお、農地法第3条第2項各号に該当しないため許可要件の全てを満たしていると考えます。ご審議のほどよろしく申し上げます。

議 長 はい、それでは、続いて担当部会の協議、結果について報告をお願いします。

(手塚委員挙手)

手塚委員長 はい、手塚部会長。
 これも貸借ではございますが、栗の木が何年も前から植えられている場所です。部
 会としても、貸借することに問題ないということでよろしくお願ひします。
 議 長 それでは、担当部会以外の皆様方のご意見、ご質問等をお受けいたします。

(「なし」の声あり)

議 長 それでは採決いたします。
 番号7番について、原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。
 (全員挙手)
 挙手全員であります。
 よって、番号7番は原案のとおり許可する事に決めます。

議 長 続いて、日程第6、議案第43号「農地法第5条の規定による許可後の事業計画変
 更申請について」を議題とし、番号1番について、事務局の説明を求めます。

(佐藤副主幹挙手)

佐藤副主幹 はい、佐藤副主幹。
 総会資料9ページをお開きください。
 議案第43号「農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請について」に
 ついて説明いたします。
 本申請は、駐車場を目的としまして平成27年3月13日付け日農委指令第5—6
 5号により農地転用の許可を受けた案件であり、変更内容は事業の承継及び用途の変
 更となります。
 変更理由ですが、当初計画していた駐車場としての利用計画がなくなったため、土
 地の売却に至ったものです。本来であれば農地法5条を取り消ししまして、改めて許
 可を取っていただくという流れになりますが、所有権移転が既に済んでおり、10年
 以上経過していることから、今回につきましては、事業の承継という形をとっており
 ます。今回は土地利用計画が当初とは大きく変更になることから、こちらの事業計画
 の変更と併せまして、農地法第5条の申請も行われております。そちらにつきまして
 は、議案第44号の3番にあげさせていただいており、後ほど担当委員からご説明を
 いただく予定です。以上です。

議 長 説明が終わりました。
 ご質問ございましたらお受けいたします。

(「なし」の声あり)

議 長 詳細内容が次に出てまいりますので、そちらでも引き続きご審議お願ひします。そ
 れでは採決いたします。
 番号1番について原案のとおり変更することに賛成の農業委員の挙手を求めます。
 (全員挙手)
 挙手全員であります。
 よって、番号1番は、原案のとおり変更妥当とすることに決めます。
 それでは、次に移ります。

議 長 日程第7、議案第44号「農地法第5条の規定による許可申請について」を議題と
 し、番号1番について、事務局の説明を求めます。

(佐藤副主幹挙手)

佐藤副主幹 はい、佐藤副主幹。
 総会資料10ページをご覧ください。
 議案第44号の1番についてご説明いたします。
 申請地は、元々農振農用地であり、昨年12月の総会において農振除外についての

ご審議をいただきました農地となります。

今年5月に農振除外の手続きが完了いたしまして、今回の農地法第5条の申請となりました。なお、こちらにつきましては当初と計画に変更がないことから、今回は調査部会による現地調査は行わず、事務局からの説明のみとさせていただきます。

本申請は、露天木材置場及び林業資機材等の保管場所を目的とした売買による5条申請となります。

位置図ですが、申請地は国道121号線栗原交差点から北西に約2キロメートルの位置にあります。

登記地目は畑、現況は畑となっております。周囲の状況は、東側は山林、西側は畑、南側は畑、北側は宅地となります。

土地利用計画図ですが、申請地に木材置場及び機材等の保管場所を設ける計画です。給排水はありません。雨水は敷地内自然浸透となります。

現在の現地写真となります。〇〇〇—〇を見た感じだと、ほぼ山林のような形となっております。〇〇〇につきましても、山林のような形態となっております。12月現地調査とほぼ同様で特に変化はございませんでした。以上です。

説明が終わりました。

ここで、ご質問・ご意見等お受けいたします。

(「なし」の声あり)

それでは、採決いたします。

番号1番について、原案のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

(全員挙手)

挙手全員であります。

よって、番号1番は、原案のとおり許可することに決めます。

続きまして、番号2番について担当委員の報告を求めます。

(手塚委員挙手)

はい、手塚部会長委員。

総会資料10ページの議案第44号2番を担当いたしました。本申請は、国税局による公売物件であり、4月に買受適格証明を交付した案件になります。

本申請は、日光市明神地内において公売により駐車場を目的とした5条申請です。

案内図。申請地は、落合運動公園から北へ約250メートルに位置しています。農地区分は第2種農地であり、農振農用地に該当しません。

公図。登記簿地目畑、現況は畑から雑種地です。周囲の状況は、東側は雑種地、西側は宅地、南側は宅地と雑種地、北側は道路です。

土地利用図。譲受人は申請地の近隣(〇〇〇〇—〇〇)に母親の自宅があり、自身もこの場所に移住することを考えておりますが、駐車場がないことが問題でした。今回、申請地が公売に出されたことから、駐車場として利用したく公売に参加し、購入が決定したものです。現地には譲受人が立ち会いました。草が生い茂ったところを草刈をしたと話していました。

土地利用計画。申請地を現状のまま駐車場として使用する計画です。

当初は砂利や防草シートを検討していましたが、最終的には現状のまま使用することになりました。

写真による説明。赤い線の中で、少し足場が悪かったですが駐車場とすることには問題ないと思われます。少し砂利がありますが、購入した時のままです。給排水はなし、雨水が敷地内自然浸透です。以上のことから、問題ないと思われますので、どうぞご審議のほどよろしく願いいたします。

それでは、部会での協議結果について報告をお願いします。

議 長

議 長

議 長

手塚委員

議 長

阿久津委員 議 長 議 長 大島一委員 議 長

(阿久津委員挙手)
はい、阿久津副部会長。
今、説明ありましたとおり、公売による駐車場の所有権移転です。部会としては、何ら問題なく許可相当であるという見解でありますので、ご審議のほどよろしく願います。
それでは担当部会以外の皆様方のご意見・ご質問等お受けいたします。
(「なし」の声あり)
それでは採決いたします。
番号2番について、原案のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。
(全員挙手)
挙手全員であります。よって、番号2番は、原案のとおり許可することに決しました。
続きまして、番号3番について担当委員の報告を求めます。
(大島一委員挙手)
はい、大島委員。
私は総会資料10ページの議案第44号の3番を担当しました。
本申請は、日光市今市地内において売買により建売住宅を目的として転用する案件です。申請人及び申請地等は資料のとおりです。
案内図による説明。申請地は東武下今市駅から東へ約700メートルに位置しています。
公図による説明。登記簿地目は田、現況は現地に行ったところ原野です。周囲の状況は、東側は青地、西側は道路、南側は青地、北側は宅地です。こちらは水道が一本通っています。こちらは道路、住宅地、北側は店舗です。こちらは国道になります。
土地利用図による説明。現地にはハウスメーカーの担当者が立ち会いました。
申請地を建売住宅に利用する計画です。こちらはこのように幅員6.7メートルの、周囲全部住宅地なので、公道が走っていきまして、このような西から見て直角三角形のような変形地です。給排水は公共水道及び公共下水道。敷地内の雨水は自然浸透です。万が一、オーバーフローというか敷地内にあふれた水は水路に自然に流れますので、自然浸透となっています。
申請地は、総面積は資料にありますように499平方メートルということで、都市計画法上開発行為には当たりません。都市計画区域上は、第一種住居地域。建売のこの物件については2棟、駐車スペース3台ということで均等な内容の2棟を計画しているということです。こちらの申請は都市計画上、開発行為には当たらないので一般の住宅と同じように建築基準法に基づいて申請するというものです。現地調査に行ったところ、20～30センチの擁壁があるのですが、全部撤去するというので、道路とのグラウンドレベルはほぼ同じなのですが20～25センチぐらいは土を搬入するという担当者の話でした。
こちらの搬入する土は、市の残土条例では500平方メートル未満になるので、許可は必要なく、一般的に道路から進入できるようにフラットにして支障ないようにしておくということで、残土条例に該当しないので、問題ないと確認しました。
農地は第3種農地です。こちらがほぼ直角です。水路と道路です。
以上のことから、周りに及ぼす影響ないと思われまますので、ご審議のほどよろしく願います。以上です。ご審議のほどよろしく願います。
続いて、担当部会での協議結果について報告をお願いします。
(手塚部会長挙手)
はい、手塚部会長。

手塚委員長 　ただ今の説明により、部会では許可相当と思われますので、ご審議のほどよろしく
 お願いいたします。

議長 　それでは担当部会以外の皆様方にご意見・ご質問等を求めます。
 （「なし」の声あり）

議長 　それでは採決いたします。
 番号3番について、原案のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めま
 す。
 （全員挙手）
 挙手全員です。
 よって、番号3番は、原案のとおり許可することに決しました。

議長 　続いて、番号4番について担当委員の報告を求めます。
 （阿久津委員挙手）

阿久津委員 　はい、阿久津副部会長。
 総会資料11ページの議案第44号の4番を担当しました。
 譲渡人、譲受人及び申請地は資料のとおりです。
 申請目的。本申請は、轟地内において贈与により資材置場を目的とした5条申請で
 す。
 案内図による説明。申請地は、轟工業団地から西へ約200メートルに位置してい
 ます。農地区分は第2種農地であり、農振農用地には該当しません。
 公図による説明。登記簿地目は畑、現況は畑から雑種地です。周囲の状況です。東
 側は道路、西側は山林、南側は道路、北側は道路です。
 土地利用図による説明。譲受人は個人事業として薪の販売業を営んでいます。
 申請地につきましては、既に使用を開始しており、後付での許可になります。平成
 26年11月頃から譲受人が申請地を借り受け、薪の加工及び保管場所として使用し
 てきましたが、譲渡人、譲受人ともに農地法の手続きについて理解をしておらず、今
 回所有権移転を検討したところ、農地法の手続きが必要であることがわかったため申
 請に至りました。既に使用を開始していることから始末書が添付されております。
 土地利用計画ですが、敷地内に薪の保管場所、車輛、重機の駐車スペース、休憩所
 等として使用しています。給排水はありません。雨水は、敷地内自然浸透です。電気
 もないところでした。以上のことから、周りに及ぼす影響もないと思われますので、
 ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議長 　続いて、担当部会での協議結果について報告をお願いします。
 （手塚委員挙手）

手塚委員 　はい、手塚部会長。
 ただ今の説明によりまして、ここにあるトレーラーみたいな、ゴミみたいなのも置
 いてあるのですが、始末書が出ているということで部会では許可相当と思われますの
 で、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議長 　それでは担当部会以外の皆様方のご意見・ご質問等をお受けいたします。
 （渡邊委員挙手）

渡邊委員 　はい、渡邊委員。
 いろいろありそうですけれど、贈与にしてはちょっと面積が広いかなという気がし
 ます。何かあるのかなと。

議長 　（佐藤副主幹挙手）

佐藤副主幹 　はい、佐藤副主幹。
 元々財産の貸し借りがあつて、その中でこちらの土地を使わせてもらうというこ
 とになったということです。

渡邊委員 　わかりました。

議 長 他に何か質問等ございますか。
(福田重委員挙手)

福田重委員 はい、福田委員。
大貫委員 見たところ産業廃棄物のように見えるが、なんの商売をやっているのですか。
吉原委員 薪ストーブ用の薪の原材料、産廃はなかったです。
阿久津委員 薪ストーブ用の薪の原材料ですね。
産廃のように見えるのですが、物置とか、そんな感じのもので、冬に向けて準備しているようです。今は誰も来ないので、自分一人でコツコツやっているみたいです。冬になると一般の人が買いに来るようなことを言っていました。

議 長 福田委員どうでしょうか。
福田重委員 わかりました

議 長 他にご質問等ございますか。
(「なし」の声あり)

議 長 ないようですので、採決いたします。
番号4番について、原案のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。
(全員挙手)
挙手全員であります。
よって、番号4番は、原案のとおり許可することに決めます。

議 長 続いて、番号5番について担当委員の報告を求めます。
(大貫委員挙手)

大貫委員 はい、大貫委員。
総会資料は11ページの議案第44号の5番を担当しました。本申請は、日光市瀬尾地内において一般住宅を目的とした5条申請です。申請人、申請地等については資料のとおりです。
案内図による説明です。申請地は瀬尾地内、丸山公園から北東へ約1.1キロメートルに位置しています。
公図による説明です。申請地は、登記簿地目は畑、現況も畑です。周囲の状況は、東側は畑、西側も畑、南側は道路、北側は宅地です。なお、農地区分は第2種であり、農振農用地には該当いたしません。
土地利用図による説明です。現地には譲渡人、土地家屋調査士の社員が立ち会い、現地には杭打ちがしてありました。申請理由ですが、譲渡人、譲受人は親子関係であり、譲受人は現在家族とアパート暮らしをしておりますが、子供の出産や成長に伴い手狭となったため住宅の建築を検討したところ、父親の所有する申請地について使用の承諾が得られたため今回の申請に至りました。
なお、申請面積は601平方メートルであり、許可の目安となる500平方メートルを超えていますが、今回は進入路を含んだ面積であり、実質的な宅地部分は538平方メートルとなります。それでも目安を超えますが、敷地北側の形状が不整形であること、車両の転回を考えるとやむを得ないと判断します。敷地内に建築面積113.65平方メートルの木造平屋建ての住宅を建築する計画です。給排水は公共水道及び公共下水道。雨水は敷地内自然浸透です。資金計画は総事業費4,000万円で、融資により賄い、金融機関の融資証明書が添付されております。
現地による写真です。こちら側は市道になります。こちらが進入路になります。この辺に木造平屋建ての住宅を建てる計画だそうです。現地は畑になっていまして、こちらが少し高いために、雨水は隣接の農地に入らないよう対策を取ってください、とお願いしてきました。
以上のことから、周りに及ぼす影響ないと思われまますので、どうぞご審議のほどよろしく願います。

議	長	<p>続いて、担当部会での協議結果について報告をお願いします。</p> <p>(阿久津委員挙手)</p>
阿久津委員		<p>はい、阿久津副部会長。</p> <p>今説明ありましたとおり、住宅用地として親子の貸借でありますので、部会としては何ら問題なく、許可相当であるという見解になりましたのでご審議のほどよろしくお願いいいたします。</p>
議	長	<p>ここで、担当部会以外の皆様方のご意見・ご質問等お受けいたします。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
議	長	<p>よろしいですか。それでは採決いたします。</p> <p>番号5番について、原案のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>挙手全員であります。よって、番号5番は、原案のとおり許可することに決しました。</p>
議	長	<p>続きまして、番号6番について担当委員の報告を求めます。</p> <p>(大島一委員挙手)</p>
大島一委員		<p>はい、大島委員。</p> <p>総会資料11ページをご覧ください。議案第44号の6番を私が担当しました。</p> <p>本申請は日光市今市地内において売買を目的として転用する案件です。申請人及び申請地等は資料のとおりです。</p> <p>案内図による説明。申請地は今市運動公園から南西へ約200メートルに位置しています。</p> <p>公図による説明をいたします。登記簿地目は畑。第3種農地の畑です。現況は畑から雑種地です。周囲の状況は、東側は宅地と水路、西側は宅地、南側は畑、北側は道路です。</p> <p>土地利用図による説明。現地には、土地家屋調査士の方が立ち会いました。申請地を駐車場に利用する計画です。敷地内は境界の杭打ちがしてありました。都市計画法上は第一種住居地域になっているのですが、今は更地状態です。申請地の向かいに自宅があり、隣が申請者の貸家で、家族の車と貸家利用者の車で手狭になってしまい、入出が困難になってきたために駐車場用地を購入したいという話に至ったようです。</p> <p>事務局からの申請時の話では、過去には住宅が建っていたらしいのですが、今は滅失されて更地状態です。本来であれば非農地かなというところで話し合いはしたらしいのですが、一応、その裏付けの根拠が困難なために5条であるということで、5条申請に至ったようです。</p> <p>現地の写真をお願いします。見た目ではわからない芝が付いていますが、現地調査をしたところ砂利が搬入されていて、申請を受け付けの時点で始末書が添付されているという事です。こちらが道路で、道路と隣接しています。こちらが自宅です。</p> <p>敷地は、普通車で約6台分の駐車ができるスペースという事です。給排水はないですが、敷地内は自然浸透となっております。</p> <p>以上の事から、周りに及ぼす影響もないと思われまますので、ご審議のほどよろしくお願いいいたします。</p>
議	長	<p>それでは担当部会の協議の結果について報告願います。</p> <p>(手塚部会長挙手)</p>
手塚委員		<p>はい、手塚部会長。</p> <p>ただ今の説明によりまして、駐車場に使う売買という事で、部会では許可相当と思われまますので、皆様のご審議をよろしくお願いいいたします。</p>
議	長	<p>それでは、担当部会以外の皆様方のご意見ご質問等をお受けいたします。</p>

議	長	<p>(「なし」の声あり)</p> <p>それでは、採決いたします。</p> <p>番号6番について、原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>挙手全員であります。</p> <p>よって、番号6番は原案のとおり許可することに決めます。</p>
議	長	<p>続いて、番号7番について担当委員の報告を求めます。</p> <p>(大貫委員挙手)</p> <p>はい、大貫委員。</p>
大 貫 委 員		<p>それでは同じく総会資料11ページ、議案第44号の7番を担当いたしました。本申請は日光市瀬尾地内において、売買により太陽光発電設備を目的とした5条申請です。申請人、申請地等については資料のとおりです。</p> <p>案内図による説明です。申請地は瀬尾地内、丸山公園から北東へ約850メートルに位置しております。</p> <p>公図による説明です。申請地は、登記簿地目は畑、現況も畑です。周囲の状況ですが、東側は道路、西側は田畑、南側も田です。北側は宅地と雑種地です。なお、農地区分は第2種であり、農振農用地には該当いたしません。</p> <p>土地利用計画による説明です。現地には譲渡人、譲受人の会社の社員が立ち会い、現地には杭打ちがしてありました。申請理由ですが、譲受人は、宮城県仙台市に本店を置き、風力、太陽光発電、電力備蓄装置の販売加工を主な業務とする、平成23年に設立された資本金9900万円の法人です。今回、申請地の所有者に同意を得ることが出来たため、太陽光発電設備用地として譲り受け、利用したく申請に至りました。こちら敷地内ですね。こちらの細い所も、今回の譲受人が所有する土地だそうです。ソーラーパネル170枚を設置しまして、フェンスは1.2メートルの高さで周りを囲うそうです。譲渡人の土地が一部残っているのですが、実はこちらが宅地で、2階建ての住宅が建ち並んでおりまして、ソーラー事業については、譲受人の方も効率的に悪いので、ここまでの形の1筆を購入したような形になっております。また、資金計画ですが、総事業費1,000万円は自己資金により賄い、金融機関の残高証明書が添付されております。</p> <p>現地の写真の説明です。こちらが道路になりまして、こちらが進入路になる計画です。こちらの方にも住宅が建っておりまして、こちらが雑種地ですね。譲渡人の土地がこちらにあり、こちらにずっと住宅が並んでいまして、一部農地として残るらしいのですが、こちらの進入路から所有者の方が農地の方はきちんと管理すると、そういったことで、フェンスはこの真四角のような形で囲って、ソーラーパネルはこちらの方に、こういった利用状況です。給排水はなし、雨水は敷地内自然浸透になります。</p> <p>以上の事から、周りに及ぼす影響もないと思われまます。ご審議のほどよろしく願います。</p>
議	長	<p>続いて、担当部会での協議の結果について報告願います。</p> <p>(阿久津委員挙手)</p> <p>はい、阿久津副部会長。</p>
阿 久 津 委 員		<p>今、説明がありましたとおり、太陽光発電設備の所有権移転でございます。部会としては何ら問題なく、許可相当であるという見解になりましたので、ご審議のほどよろしく願います。</p>
議	長	<p>担当部会以外の皆様方にご質問ご意見を求めたいと思います。</p> <p>(「なし」の声あり)</p> <p>よろしいですか。それでは採決いたします。</p>
議	長	<p>番号7番について、原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>はい、挙手全員であります。よって、番号7番は原案のとおり許可する事に決ま</p>

す。

議長

続いて、番号8番について、担当委員の報告を求めます。

(村上委員挙手)

はい、村上委員。

村上委員

総会資料は同じく11ページになります。私は総会資料11ページ議案第44号の8番を担当しました。

本申請は、日光市土沢地内において、売買により事務所兼店舗敷地を目的とした5条申請です。申請地は土沢地内、JR下野大沢駅から北東へ1キロメートル行ったところにあります。ここが申請地になります。

公図による説明。登記簿は畑、現況も畑となっております。周囲の状況は東側が宅地、西側も宅地、南側が道路、北側は、昔南の道路が無かった時にはこれが道路だったそうなので、農道となっております。

現地には、譲渡人、譲受人、行政書士の3名に立ち合っていました。

配置図です。給排水は、公共の上下水道が配管されていますので、それを利用。敷地内は砂利を敷き、雨水は敷地内浸透処理という事です。申請理由としまして、譲受人は鉄筋工事、とび工事を主にした建設業を営んでおりますが、現在、事務所及び業務の駐車場がないこと。また、妻が惣菜の販売を目的とした店舗計画をしていることから、申請地を譲り受け、事務所及び店舗敷地として利用したく、申請に至ったものです。ここが事務所で26.68平方メートルあります。こちらが店舗で、お惣菜を調理・販売する計画です。あとは、駐車場を確保するという事と、店舗棟で出る雑排水処理とトイレを設置するため上下水道を利用するという事です。この申請地は区画の境界が示されていますので問題ないと思います。こちらの方から出入りする予定で、中は砂利を敷いて、雨水の方も敷地内浸透処理という事です。

以上の事から、周りに及ぼす影響もないと思われます。ご審議のほどよろしく願います。

議長

それでは、担当部会での協議の結果について報告願います。

(手塚部会長挙手)

はい、手塚部会長。

手塚委員

これは売買により、事務所兼店舗敷地として利用するという事なので、今のところ更地になっています。事務所兼店舗の計画は許可相当と思われますので、よろしく願います。

議長

それでは、担当部会以外の皆様方のご意見、ご質問等をお受けいたします。

(「なし」の声あり)

よろしいでしょうか。それでは採決いたします。

番号8番について原案のとおり許可する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。

(全員挙手)

挙手全員であります。

よって番号8番は原案のとおり許可する事に決します。

途中ではありますけれども、ここで休憩を入れたいと思います。

16時5分に再開したいと思います。休憩に入ります。

休憩 15:55

再開 16:05

議長

ご着席ください。

それでは議事に入ります。

日程第8、議案第45号「非農地証明願について」を議題とし、番号1番について事務局の説明を求めます。

(鶴見主査挙手)

鶴見主査

はい、鶴見主査。

総会資料12ページになります。議案第45号の1番です。

本申請は元々農用地であり、昨年12月の総会において、農振除外についてのご審議をいただきました農地になります。今年5月に農振除外の手続きが完了いたしまして、今回の「非農地証明願」の申請となりました。なお、こちらにつきましては、農振除外申請地に利用状況に変化がないことから、今回は調査部会による現地調査は行わず、事務局からの説明のみとさせていただきます。

願出地は日光市長畑地内において、駐車場として利用している案件になります。願出人、願出地等はそれぞれ資料のとおりです。

案内図になりますが、日光市立落合西小学校から西へ約380メートルに位置しています。

登記簿地目は畑です。

土地利用図です。願出地は、斜め向かいに平成4年3月にそば店が開業し、その駐車場として現在に至っています。こちらは無人の農産物直売所も設置されている状況です。

こちらが現場の写真になりますけれども、こちらが駐車場になっていまして、こちらが無人直売所になっています。柱が4本ですが建物という位置付けではありません。空中写真も添付されておりまして、平成12年撮影の空中写真が添付されておりまして、25年以上駐車場として経過している状況になります。説明は以上になります。よろしくお願ひします。

議長

説明が終わりました。ご質問等ございましたらお受けいたします。

(「なし」の声あり)

議長

それでは採決いたします。

番号1番について原案のとおり、証明妥当とすることに賛成の農業委員の挙手を求めます。

(全員挙手)

挙手全員であります。

よって、番号1番は原案のとおり証明妥当とすることに決めます。

議長

続きまして、番号2番について担当委員の報告を求めます。

(阿久津委員挙手)

阿久津委員

はい、阿久津副部会長。

私は総会資料12ページ議案第45号の2番を担当しました。本申請は日光市日向地内において、宅地として利用している案件です。願出人、願出地は資料のとおりです。

案内図による説明です。願出地は日光市栗山行政センターから東へ約3キロメートルに位置しています。

公図による説明です。願出地は2筆で、何れも登記簿地目は畑です。

土地利用図による説明です。願出地は昭和56年に事務所兼居宅を新築し、現在まで宅地として利用しています。

現地写真による説明です。見てのとおり、建物がしっかり建っています。境界にはポール等が立っておりまして。

昭和56年建築の建物評価証明書が添付されており、44年以上宅地として経過しています。

以上の事から証明する事に問題がないと思われまます。ご審議のほどよろしくお願ひ

議長 長 します。
 続いて、担当部会での協議結果について報告願います。
 （手塚委員挙手）
 はい、手塚部会長。
 手塚委員 見てのとおり建物が建ってしまっていて、説明によりまして証明妥当と思われるので、ご審議のほどよろしく願いいたします。
 議長 長 それでは、担当部会以外の皆様方のご意見ご質問等をお受けいたします。
 （「なし」の声あり）
 議長 長 それでは、採決いたします。
 番号2番について、原案のとおり証明妥当とする事に賛成の農業委員の挙手を求めます。
 （全員挙手）
 挙手全員であります。
 よって番号2番は原案のとおり証明妥当とすることに決めます。
 議長 長 続きます、番号3番について、担当委員の報告を求めます。
 （手塚委員挙手）
 はい、手塚部会長。
 手塚委員 私は総会資料12ページ、議案第45号の3番を担当しました。本申請は日光市千本木地内において宅地として利用しています。願出人、願出地は資料のとおりです。
 案内図による説明です。願出地は日光市立東原中学校から南へ約280メートルに位置しています。
 公図による説明です。願出地は3筆で、〇〇〇—〇及び〇〇〇—〇は何れも登記簿地目は畑です。〇〇〇—〇は登記簿地目が山林ですが、課税台帳の現況地目は畑となっています。東側は道路、西側は畑、南側は道路、北側は道路です。土地利用図による説明です。現地には行政書士が立ち会いました。願出地は昭和52年に〇〇〇—〇〇の蔵と〇〇〇—〇納屋が新築されて以来、〇〇〇—〇と〇〇〇—〇と〇〇〇—〇〇と一体で宅地として利用しており、〇〇〇—〇は以前に買い上げたところです。52年に建築と記載のある建物評価証明書が添付されており、48年以上宅地として経過しています。
 現地の写真による説明です。こちらの家は現在誰も住んでいません。裏の方には畑として利用していた跡もありますが、娘さんも結婚されているため、管理はできないとの事です。以上の事から証明することに問題はないと思われるので、ご審議のほどよろしく願いいたします。
 議長 長 それでは、担当部会での協議の結果について報告をお願いします。
 （阿久津委員挙手）
 はい、阿久津副部会長。
 阿久津委員 今説明がありましたとおり、築48年が過ぎた建物がしっかりと建っております。部会としては何ら問題なく、許可相当であるという見解になりましたので、ご審議のほどよろしく願いいたします。
 議長 長 それでは、担当部会以外の皆様方のご意見ご質問等をお受けいたします。
 （「なし」の声あり）
 議長 長 それでは採決いたします。
 番号3番について、証明妥当とする事に賛成の農業委員の挙手を求めます。
 （全員挙手）
 挙手全員であります。
 よって番号3番は原案のとおり証明妥当とすることに決めます。

議 長	<p>続いて、日程第9、議案第46号「農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定に基づく農用地利用集積等促進計画（案）の決定について」を議題とし、事務局の説明を求めます。</p> <p>（ 鶴見主査挙手 ）</p> <p>はい、鶴見主査。</p>
鶴 見 主 査	<p>議案第46号「農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定に基づく農用地利用集積等促進計画（案）の決定について」ご説明いたします。本議案につきましては、「農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農地中間管理事業の推進に関する法律」の基本要綱の第6の6の（1）の規定により、「農用地利用集積等促進計画案」を決定するため審議するものです。今月は、『所有権移転』と『利用権設定』の案件がございます。まず、『所有権移転』の案件になりますが、総会資料は13ページから15ページとなります。今月の議案書の件数は3件で、面積合計は7筆で、18,411平方メートルとなります。譲渡人、譲受人の住所、氏名及び土地の表示等は申請のとおりとなります。次に、『利用権設定』の案件ですが、総会資料は16ページから19ページとなります。件数は7件で面積合計は17筆で17,919平方メートルとなります。「設定する者（渡し人）・設定を受ける者（受け人）」の住所氏名及び土地の表示等は申請のとおりとなります。以上の計画の内容は、「農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第2項」の各要件を満たしていると考えます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議 長	<p>説明が終わりましたが、ご質問等ございましたらお受けいたします。</p> <p>（ 福田隆委員挙手 ）</p> <p>はい、福田委員。</p>
福 田 隆 委 員	<p>議案第46号で、16ページと18ページの対価の欄が書いていないですけど、どうしてでしょうか。</p>
議 長	<p>（ 常盤局長挙手 ）</p> <p>はい、常盤局長。</p>
常 盤 局 長	<p>ただ今のご質疑にお答えいたします。</p> <p>使用貸借で、無償という事でございますが、理由を説明申し上げます。</p> <p>16ページの1番は、農地の近くに普通河川が流れておりまして、地元ではみつぎ川と呼んでおります。河川の構造上の問題で、洪水が起きやすく、数年に一度、耕作地がやられてしまうという危険負担があるという事で、無償の貸借という事でやっております。渡し人が宇都宮の方なので、現況管理も含めて無償という事でやっております。ちなみに、洪水の防止に向けた要望を、河川の管理者である市の維持管理課に出しているという事を聞いております。</p> <p>次に18ページの5番は、血縁関係でございまして、収穫期に心づけ程度、農作物、お米や野菜なりをいただいているという事で、形式上は無償の使用貸借となっております。以上でよろしいでしょうか</p>
議 長	<p>他に何かご質問ございますか。</p> <p>（ 大島昭委員挙手 ）</p> <p>はい、大島委員。</p>
大 島 昭 委 員	<p>19ページの6番は農地が小佐越で、受人が茨城県。受人は水田として利用するということですが、できるのでしょうか。</p>
議 長	<p>（ 常盤局長挙手 ）</p> <p>はい、常盤局長。</p>
常 盤 局 長	<p>ご質疑にお答えいたします。まず、受人の属人的な要因ですが、茨城に住み票がございまして、実際は小佐越のフラワーパークを経営している方でございまして、園長という事でございます。水田という属地的な面ですが、これは田という事で書類は出ておりますが、転作で現地はハウスがありまして、フラワーパークのいちご狩りをや</p>

っているところでございます。余談でございますが、一反分35,000円で対価が高めであることにつきましては、フラワーパークでいちご狩りの入場者からお一人2,000円というのを徴収しているという事で、十分に集客を得ているという事での価格設定と聞いております。以上よろしいでしょうか。

議長 他に何かご質問ございますか。

(北山委員挙手)

はい、北山委員。

北山委員 似たような質問ですが、17ページと18ページ。水田として利用と書いてありますが、おそらく去年まではそばを作っていたと思います。そうすると、水田として借りるのですか。

議長 (常盤局長挙手)

はい、常盤局長。

常盤局長 野帳には、水田という記載がございますが、委員がおっしゃいましたように、転作ということでおそばの案件もありますし、水稲に限らないと思っております。

議長 他に何かご質問ございますか。

(「なし」の声あり)

それでは採決に移ります。

議長 議案第46号について、原案のとおり決定する事に賛成の農業委員の挙手を求めます。

(全員挙手)

はい、挙手全員であります。

よって、議案第46号については原案のとおり決定する事に決めます。

以上で、本日の総会に付議された案件の審議がすべて終了いたしました。

これもちまして、令和7年7月日光市農業委員会総会を閉会いたします。